



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414
Lincoln NE 68506 USA
www.nsdapao.org

#1121

07.09.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン

NSDAPのプログラム 新着コメント

パート8

20

教育制度の再編成

「すべての有能で勤勉なドイツ人が高等教育を受けられるようにし、それによって指導的立場に立てるようにするためには、国家は国民教育のシステム全体を徹底的に拡大しなければならない。すべての教育機関のカリキュラムは、実際的な生活の要求に適合したものでなければならない。国家理念の把握は、学校での理解（市民教育）の開始と同じくらい早い時期に達成されなければならない。われわれは、地位や職業にかかわらず、特に貧しい両親をもつ素質のある子供たちを、国家の費用で教育することを要求する。」

国家社会主義フォルクススタートの教育目標は、次の2点に集約される：

- * コミュニティ精神と
- * エリート教育。

NSDAPは、労働を国民国家の基本的基盤として、労働者を生活態度を決定するものとして確立するために闘っているのです。成長する国民を国家社会主義的理解における労働者となるように訓練する教育システムを目指している。この目的のために、教育は、自然や生活とは異質なイデオロギーや原理によって導かれるべきではなく、民族共同体の実際的な生活の要求によって導かれるべきである。このようにして、子どもたちのうちに、同胞の共同体の有用で無私の一員となり、彼らの業績、気質、志向が最終的に位置づける場所を埋めようとする意志が呼び覚まされるのである。

この教育は、感情的な基盤としてだけでなく、知的な必要性としても幼少期から地域社会を認識する市民教育を伴っている。

成長する国民的同志の国家共同体における地位は、階級や地位の差、家庭や経済的な障害によってではなく、業績、適性、志向によってのみ決定される。国家社会主義フォルクススタートは、あらゆるレベルのエリート教育を目指す：

知的分野、国家指導部や党指導部、ビジネスや科学分野だけでなく、手工業や労働力などあらゆる分野で、トップの業績を達成し、エリートを育成しなければならない。そして、あらゆるレベルにおいて、このエリート形成は、前述の3つの前提条件（業績、気質、志向）に基づいてのみ行われるべきである。

これを確実にするために、特に素質のある子どもは、できるだけ早く共同体の世話になり、養育され、親が経済的に余裕がない限り、その教育費は国が負担する。この目的のために、あらゆる分野の人民の指導者のための教育機関として、エリート学校が創設される。この学校は、無償の共同体教育に基づいて建設され、第三帝国の国民政治教育院、アドルフ・ヒトラー学校、騎士団城に匹敵する。

しかし、他のすべての学校も達成主義に基づいて設計され、特別な才能を

持つ子どもたちを断固として支援する。

結局のところ、誰がヴェルキッシュのエリート、つまり国家指導者に属するかは、能力と勤勉さだけが決定することになる！

国家社会主義教育政策の両原則はともに、自分の中にあるすべての能力と傾向を最大限に伸ばし、それを無私の心で共同体のために役立てることのできるタイプの人間を創造することにつながる。このようにして、自由でありながら自発的に人に縛られ、ヴェルキッシュな労働者の人格が育てられ、総統の要求を満たし、「人種と人格の価値の最高の体现者」となった人々、すなわち、オズワルド・シュペングレーが言うように、人種であるだけでなく、人種を持つ人々が育てられる。

21 公衆衛生

"国は、母子を保護し、青少年労働を禁止し、体操およびスポーツの義務教育を法的に確立し、青少年の身体訓練に従事するすべての団体を最大限に支援することによって、身体訓練を実現することにより、公衆衛生の向上を図るものとする。"

党綱領の第21章では、公衆衛生全般の改善について述べており、今日ではかなり控えめに思えるような要求が数多く出されている。しかし、当時、第一次世界大戦の窮乏、11月反乱の屈辱、戦勝国のヴェルサイユ指令による抑圧にもかかわらず、ドイツ人の身体の内側と外側の健康は、概して依然として優勢であったことを忘れてはならない。これとは対照的に、ワイマール共和国の退廃と腐敗の症状は、純粹に表面的な現象であり、1933年以降、非常に迅速かつ徹底的に克服され、ほとんど跡形もなく消え去った。

少なくともドイツ西部では、40年以上にわたって、ドイツ国民は絶え間なく腐敗を続け、国民の精神的・肉体的健康は著しく損なわれてきた。ドイツ連邦共和国とオーストリアは今日、退廃的で死にゆく社会の典型的な症

状をすべて示しており、精神的・感情的に深く動揺し、肉体的にも衰弱した人々--自殺、麻薬、犯罪、国家の名誉や尊厳の喪失、自らの過去に対する罪悪感というマゾヒスティックな感情、諦観、冷笑、無関心、遺伝性疾患、性病など--がいる：

このような多くのことが公衆衛生を破壊しており、その基礎と前提条件を今日改めて考えなければならない。

公衆衛生は、人々の保護と種の発展、すなわち単純な生存と自然な発展のための前提条件である。今日、この2つは2つの発展によって最も脅かされている：

環境破壊と過剰な疎外を通してである。もしNSDAPが公衆衛生の向上を綱領的目標とするならば、それは疎外と環境破壊に反対する人民運動であり、物質主義的なマイナス世界による環境破壊と外国人の大量移民を阻止するものでなければならない！

健康で自然な環境における自由で健康な国民」という目標が達成されて初めて、公衆衛生について語るができる。つまり、第三帝国で模範的に実施され、アドルフ・ヒトラーがその政治的意志の中でドイツ国民に「注意深く遵守」するよう呼びかけた、人種的・遺伝的健康法を再実施することである！

したがって、ポイント21は、遺伝的に健康な人があらゆるレベルで再び促進され、遺伝的に病気の人が押し戻されて初めて達成されたとみなすことができる！

このことが人民の肉体的健康の改善につながり、そうなる初めて、プログラムに述べられている個々の要求の精神に沿った具体的な保健政策措置をとることができるのである。精神的・霊的領域における公衆衛生の向上は、後に綱領が言及するヴォルキッシュ文化の自由と健康のためのNSDAPの闘争を通じて行われる。

党綱領の第21項も、女性の問題を取り上げた唯一のものである。ここでのみ、女性について、また国家共同体における、あるいは国家共同体にとつ

ての女性の重要性について言及されている。これは、NSDAPが男性団体の形態で組織されているからである。民族社会主義者のために、独立した自律的な女性運動が創設され、それは、フォルクスゲノッセンニネンとフォルクスゲマインシャフト自体との関係を明確にし、定式化する。党綱領の第21項は、このための基礎を提供するにすぎない：

女性は公衆衛生の維持・促進策に関連して言及され、母親として明確に言及されている。ここからこうなる：

人民の同志にとっては、倫理的原則としての労働への教育であり、人民の同志にとっては、人生における実際の意味である母性への教育なのである！

もちろん、フォルクスゲマインシャフトにおける女性の役割は、子供を産み育てることだけにとどまらない：

国民共同体のすべての領域は、女性の影響を受けている。女性は国民共同体にとって不可欠な存在であり、そのように高く評価されている。家族、民族、人種といった人間の自然な共同体において、彼女は自分の任務を持ち、母性的な感情からそれらを形成する：

保護し、保存し、大切にし、育むことで、あらゆる場所で自然で健康なものを代表し、異質で病的なものに対抗し、公衆衛生の向上に決定的な貢献をする。

この分野では、ドイツ人女性が人生における自分の使命を認め、生き方としての母性を実現するとき、党の綱領は達成されたとみなすことができる。これが国家社会主義女性運動の課題である。NSDAPは、党綱領のこの点の精神に基づいて、これを援助する。

22

人のディフェンス

「傭兵部隊の廃止と人民軍の結成を要求する。」

武器を持つ民族だけが自由なのだ！

ドイツの自由運動であるNSDAPは、この原則に基づいて国防政策プログラムを構築した。民族の自由は、人民の防衛の自由が闘われることによつてのみ確保される。この闘争を成功させるために、党綱領は22項で2つのことを要求している：

傭兵部隊の廃止と人民軍の結成。この両方が達成されれば、ドイツ民族は軍事的主権を取り戻し、ひいては人民防衛の自由を獲得することになる。

そのために私たちは戦っている！

傭兵部隊の廃止：

すでにワイマール共和国の帝国軍は、第一次世界大戦の戦勝国によって多くの制約を受け、10万人に制限され、外部からドイツ国民に押しつけられ、民主的秩序にコミットしていたが、NSDAPにとっては、民族の自由を守るためではなく、敗北と不名誉の秩序を安定させるための傭兵部隊としか見なされなかった。1945年以降の第二次世界大戦の戦勝国の秩序は、ドイツ国民から自由と独立を奪った！

戦後第2期のドイツ3軍は、いずれも人民軍とは言えない：

ドイツ連邦軍はアメリカ軍であり、ドイツ民主共和国の国民傭兵部隊はロシアの傭兵部隊であり、オーストリアの連邦軍は国家条約と憲法に縛られ、オーストリアのドイツ人のドイツ国家への併合を永久に阻止しようとしている。ドイツ民族が再び団結し、自由に独立した国家に生まれ変わるためには、戦後秩序の傭兵部隊はすべて廃止されなければならない！

人民軍の結成

国家社会主義革命の勝利後、傭兵部隊は統一ドイツ人民軍に取って代わられる。この軍隊は、ドイツ国民の兵士の選抜を代表する、ヴァッフエンSSの伝統にのっとりた小規模な自発的職業軍と、兵役に適したすべての人民を含む人民民兵とから構成され、彼らは、地方および中隊の戦闘集団に組

織され、SAの伝統にのっとり政治的兵士の精神で訓練される。このようにして、1933/34年にSA参謀総長エルンスト・レームが構想したように、国家社会主義革命軍が創設されるのである。

自らの軍隊を創設した革命だけが、真に勝利したのである！この原則を無視した結果、最初の国家社会主義人民国家である第三帝国は滅亡した！

民兵を基盤とする人民防衛の決定は、その防衛的性格を証明し、反ドイツ勢力からドイツに対する第3次殲滅戦争の口実を奪うものである。



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRÜFUNG DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 28. April 2017 02.00

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenmord, Verbrechen, Verfolgung und Verdrängung haben nicht abgerufen, das Kreuz der goldenen Aue unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entdecken.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften. Sie haben ein Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist es, den Völkern - gegen alle weißen Völker (V) - zu zeigen, dass Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Kampfgemeinschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenmord, ob im Propagandakrieg bzw. auf dem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦場は、まさに情報の埋蔵庫です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defacement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial thinkers fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!